

国体監督に対する公認スポーツ指導者資格の義務付け状況
<第66回冬季国体(秋田県)・第66回国体(山口県)実施要項から抜粋・義務付け開始大会順>

競技名	実施要項から抜粋	義務付け開始大会
1 空手道	監督は、(財)全日本空手道連盟公認全国または地区審判員と(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認空手道コーチ、公認空手道上級コーチ、公認空手道指導員、公認空手道上級指導員のいずれかの資格を有する者。	第52回大会(大阪)
2 柔道	監督は、①から③のいずれかの条件を満たすこと。 ①(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認柔道コーチ、公認柔道上級コーチの資格を有する者 ②保健体育科教員免許取得者又は武道教員免許取得者で、講道館柔道五段(女子は参段)以上を有する者 ③警察庁・警察大学校術科指導者養成科修了者で、講道館柔道五段(女子は参段)以上を有する者	第53回大会(神奈川)
3 水泳	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ、公認水泳上級コーチ、公認水泳教師、公認水泳上級教師、あるいは公認水泳指導員、公認水泳上級指導員のいずれかの資格を有する者とする。	第54回大会(熊本)
4 陸上競技	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認陸上競技コーチ、公認陸上競技上級コーチ、または公認陸上競技指導員、公認陸上競技上級指導員の資格を有する者とする。なお、監督、選手兼任の場合も同様とする。	第54回大会(熊本)
5 サッカー	チーム(全種別)の監督は、(財)日本サッカー協会公認指導者ライセンスに基づく、JFA公認S級コーチ、JFA公認A級コーチ(日本体育協会上級コーチ)、JFA公認B級コーチ(日本体育協会コーチ)のいずれかを有する者とする。	第55回大会(富山)
6 セーリング	監督は原則として、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づくコーチ、上級コーチまたは指導員、上級指導員いずれかの資格を有する者とする。	第56回大会(宮城)
7 ハンドボール	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ハンドボールコーチ、公認ハンドボール上級コーチ、または公認ハンドボール指導員、公認ハンドボール上級指導員の資格を有すること。	第55回大会(富山)
8 ソフトボール	本大会に参加する監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトボールコーチ、公認ソフトボール上級コーチ、または公認ソフトボール指導員、公認ソフトボール上級指導員の有資格者でなければならない。	第55回大会(富山)
9 ボウリング	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボウリングコーチ、公認ボウリング上級コーチ、または公認ボウリング指導員、公認ボウリング上級指導員の資格を有するものとする。	第56回大会(宮城)
10 ホッケー	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ホッケーコーチ、公認ホッケー上級コーチの資格を有する者とする。ただし、有資格者が確保できない場合には、監督が指導者資格取得の誓約書を(社)日本ホッケー協会に提出のうえ、認めることもある。	第56回大会(宮城)
11 バレーボール	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ・公認バレーボール上級コーチ・公認バレーボール指導員・公認バレーボール上級指導員の有資格者とする。	第58回大会(静岡)
12 馬術	監督は、財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認馬術コーチ、公認馬術指導員又は社団法人日本馬術連盟監督コーチのいずれかの資格を有する者であること。	第58回大会(静岡)
13 ラグビーフットボール	チームの監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ラグビーフットボール上級コーチ、公認ラグビーフットボールコーチ、公認ラグビーフットボール指導員、又は(財)日本ラグビーフットボール協会が定める新スタートコーチ、トップチームコーチのいずれかの資格を有するものとする。	第58回大会(静岡)
14 なぎなた	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認なぎなたコーチ、公認なぎなた上級コーチ、または公認なぎなた指導員、公認なぎなた上級指導員のいずれかの資格を有する者とする。	第61回大会(兵庫)
15 卓球	監督は、(財)日本卓球協会が認定する公認審判員以上の資格を有する者で、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認卓球上級コーチ、公認卓球コーチ、公認卓球上級指導員及び第61回～第63回大会監督経験者のいずれかを満たすものとする。	第61回大会(兵庫)
16 銃剣道	少年男子監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認銃剣道指導員、公認銃剣道上級指導員いずれかの資格保有者(平成23年10月1日登録見込みの者を含む)とする。成年男子は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認銃剣道指導員、公認銃剣道上級指導員いずれかの資格保有者(平成23年10月1日登録見込みの者を含む)または同資格受講中の者を選挙兼監督とする。	第62回大会(秋田)
17 テニス	少年種別の監督は、財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認テニスコーチ、公認テニス上級コーチ、公認テニス教師、公認テニス上級教師、公認テニス上級指導員のいずれかの資格を有する者であること。	第63回大会(大分)
18 自転車	監督は、平成23年度有効の(財)日本体育協会公認自転車競技指導者あるいは、(財)日本自転車競技連盟公認審判員、競技者の資格を有する者とする。	第63回大会(大分)
19 ライフル射撃	監督は、原則として(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ライフル射撃コーチ、公認ライフル射撃上級コーチのいずれかの資格を有するものとする。	第64回大会(新潟)
20 ウエイトリフティング	監督は、日本体育協会公認スポーツ指導者の資格(指導員、上級指導員、コーチ、上級コーチ)を有することが望ましい。	第64回大会(新潟)
21 バasketボール	本大会に参加する監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バスケットボールコーチ、公認バスケットボール上級コーチ、または公認バスケットボール指導員、公認バスケットボール上級指導員の有資格者とする。 本大会に参加する監督は、(財)日本バスケットボール協会に登録されたJBA公認コーチとする。	第65回大会(千葉)
22 軟式野球	本大会に参加する監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認軟式野球コーチ、公認軟式野球上級コーチ、または公認軟式野球指導員、公認軟式野球上級指導員の有資格者であることが望ましい。	第66回冬季大会(秋田)
23 スキー	監督については、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認スキーコーチ、公認スキー上級コーチ、公認スキー教師、公認スキー上級教師、公認スキー指導員、公認スキー上級指導員のいずれかの資格を有する者であることが望ましい。	第66回冬季大会(秋田)
24 スケート	(財)日本体育協会公認スポーツ指導者資格制度に基づく公認スケート指導員、公認スケートコーチ、公認上級スケートコーチ、又は公認スケート教師の資格を有することが望ましい。	第66回冬季大会(青森)
25 アイスホッケー	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認アイスホッケー指導員、公認アイスホッケーコーチ、又は公認アイスホッケー上級コーチ(旧資格制度により資格を取得し、平成17年度以降、新資格制度において上級コーチへ移行した者)の資格を有することが望ましい。	第66回冬季大会(青森)
26 ボート	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボートコーチ、公認ボート指導員のいずれかの資格を有していることが望ましい。	第66回大会(山口)
27 ボクシング	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボクシング指導員、公認ボクシングコーチ、公認ボクシング上級コーチのいずれかの資格を有していることが望ましい。	第66回大会(山口)
28 体操	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認体操コーチ、または、公認体操上級コーチのいずれかの資格を有することが望ましい。※第68回東京大会(平成25年)から資格の所持を義務付ける。	第66回大会(山口)
29 レスリング	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認レスリング指導員、公認レスリング上級指導員、公認レスリングコーチ、公認レスリング上級コーチのいずれかの資格を有していることが望ましい。	第66回大会(山口)
30 ソフトテニス	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトテニス指導員、公認ソフトテニス上級指導員、公認ソフトテニスコーチ、公認ソフトテニス上級コーチのいずれかの資格を有していることが望ましい。	第66回大会(山口)
31 相撲	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認相撲指導員の資格を有していることが望ましい。	第66回大会(山口)
32 フェンシング	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認フェンシングコーチ、公認フェンシング上級コーチ、公認フェンシング指導員のいずれかの資格を有していることが望ましい。監督・選手は、都道府県大会以前に(社)日本フェンシング協会のグレード資格を有するもの。	第66回大会(山口)
33 バドミントン	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認バドミントン上級コーチ、公認バドミントンコーチ、公認バドミントン上級指導員、公認バドミントン指導員の有資格者であることが望ましい。	第66回大会(山口)
34 弓道	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認弓道コーチ、公認弓道上級指導員のいずれかの資格を有していることが望ましい。	第66回大会(山口)
35 剣道	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認剣道指導員、公認剣道上級指導員のいずれかの資格を有していることが望ましい。	第66回大会(山口)
36 山岳	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認山岳指導員、公認山岳上級指導員、公認山岳コーチ、公認山岳上級コーチのいずれかの資格を有していることが望ましい。	第66回大会(山口)
37 カヌー	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認カヌー上級コーチ、公認カヌーコーチ、公認カヌー上級指導員、公認カヌー指導員のいずれかの資格を有していることが望ましい。	第66回大会(山口)
38 アーチェリー	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認アーチェリー指導員、公認アーチェリー上級指導員、公認アーチェリーコーチ、公認アーチェリー上級コーチのいずれかの資格を有していることが望ましい。	第66回大会(山口)
39 クレー射撃	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認クレー射撃指導員、公認クレー射撃コーチ、公認クレー射撃上級コーチのいずれかの資格を有していることが望ましい。(旧制度資格取得者を含む)	第66回大会(山口)
40 ゴルフ	監督は、次のいずれかのものとする。 ①(財)日本ゴルフ協会の競技者登録規程による登録競技者(アマチュア)。 ②(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、「公認ゴルフ教師」(社団法人日本プロゴルフ協会)の資格を有しているもの。	第66回大会(山口)

国体監督に対する公認スポーツ指導者資格の義務付け状況
<第66回冬季国体(秋田県)・第66回国体(山口県)実施要項から抜粋・競技順>

冬季大会

競技名	実施要項から抜粋	義務付け開始大会
1 スキー	監督については、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認スキーコーチ、公認スキー上級コーチ、公認スキー教師、公認スキー上級教師、公認スキー指導員、公認スキー上級指導員のいずれかの資格を有する者であることが望ましい。	第66回冬季大会(秋田)
2 スケート	(財)日本体育協会公認スポーツ指導者資格制度に基づく公認スケート指導員、公認スケートコーチ、公認上級スケートコーチ、又は公認スケート教師の資格を有することが望ましい。	第66回冬季大会(青森)
3 アイスホッケー	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認アイスホッケー指導員、公認アイスホッケーコーチ、又は公認アイスホッケー上級コーチ(旧資格制度により資格を取得し、平成17年度以降、新資格制度において上級コーチへ移行した者)の資格を有することが望ましい。	第66回冬季大会(青森)

本大会

競技名	実施要項から抜粋	義務付け開始大会
1 陸上競技	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認陸上競技コーチ、公認陸上競技上級コーチ、または公認陸上競技指導員、公認陸上競技上級指導員の資格を有する者とする。なお、監督、選手兼任の場合も同様とする。	第54回大会(熊本)
2 水泳	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ、公認水泳上級コーチ、公認水泳教師、公認水泳上級教師、あるいは公認水泳指導員、公認水泳上級指導員のいずれかの資格を有する者とする。	第54回大会(熊本)
3 サッカー	チーム(全種別)の監督は、(財)日本サッカー協会公認指導者ライセンスに基づく、JFA公認S級コーチ、JFA公認A級コーチ(日本体育協会上級コーチ)、JFA公認B級コーチ(日本体育協会コーチ)のいずれかを有する者とする。	第55回大会(富山)
4 テニス	少年種別の監督は、財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認テニスコーチ、公認テニス上級コーチ、公認テニス教師、公認テニス上級教師、公認テニス上級指導員のいずれかの資格を有する者であること。	第63回大会(大分)
5 ボート	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボートコーチ、公認ボート指導員のいずれかの資格を有していることが望ましい。	第66回大会(山口)
6 ホッケー	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ホッケーコーチ、公認ホッケー上級コーチの資格を有する者とする。ただし、有資格者が確保できない場合には、監督が指導者資格取得の誓約書を(社)日本ホッケー協会に提出のうえ、認めることもある。	第56回大会(宮城)
7 ボクシング	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボクシング指導員、公認ボクシングコーチ、公認ボクシング上級コーチのいずれかの資格を有していることが望ましい。	第66回大会(山口)
8 バレーボール	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ・公認バレーボール上級コーチ・公認バレーボール指導員・公認バレーボール上級指導員の有資格者とする。	第58回大会(静岡)
9 体操	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認体操コーチ、または、公認体操上級コーチのいずれかの資格を有することが望ましい。※第68回東京大会(平成25年)から資格の所持を義務付ける。	第66回大会(山口)
10 バスケットボール	本大会に参加する監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バスケットボールコーチ、公認バスケットボール上級コーチ、または公認バスケットボール指導員、公認バスケットボール上級指導員の有資格者とする。	第65回大会(千葉)
11 レスリング	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認レスリング指導員、公認レスリング上級指導員、公認レスリングコーチ、公認レスリング上級コーチのいずれかの資格を有していることが望ましい。	第66回大会(山口)
12 セーリング	監督は原則として、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づくコーチ、上級コーチまたは指導員、上級指導員いずれかの資格を有する者とする。	第56回大会(宮城)
13 ウエイトリフティング	監督は、日本体育協会公認スポーツ指導者の資格(指導員、上級指導員、コーチ、上級コーチ)を有することが望ましい。	第64回大会(新潟)
14 ハンドボール	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ハンドボールコーチ、公認ハンドボール上級コーチ、または公認ハンドボール指導員、公認ハンドボール上級指導員の資格を有すること。	第55回大会(富山)
15 自転車	監督は、平成23年度有効の(財)日本体育協会公認自転車競技指導者あるいは、(財)日本自転車競技連盟公認審判員、競技者の資格を有する者とする。	第63回大会(大分)
16 ソフトテニス	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトテニス指導員、公認ソフトテニス上級指導員、公認ソフトテニスコーチ、公認ソフトテニス上級コーチのいずれかの資格を有していることが望ましい。	第66回大会(山口)
17 卓球	監督は、(財)日本卓球協会が認定する公認審判員以上の資格を有する者で、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認卓球上級コーチ、公認卓球コーチ、公認卓球上級指導員及び第61回～第63回大会監督経験者のいずれかを満たすものとする。	第61回大会(兵庫)
18 軟式野球	本大会に参加する監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認軟式野球コーチ、公認軟式野球上級コーチ、または公認軟式野球指導員、公認軟式野球上級指導員の有資格者であることが望ましい。	第65回大会(千葉)
19 相撲	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認相撲指導員の資格を有していることが望ましい。	第66回大会(山口)
20 馬術	監督は、財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認馬術コーチ、公認馬術指導員又は社団法人日本馬術連盟準コーチのいずれかの資格を有する者であること。	第58回大会(静岡)
21 フェンシング	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認フェンシングコーチ、公認フェンシング上級コーチ、公認フェンシング指導員のいずれかの資格を有していることが望ましい。監督・選手は、都道府県大会以前に(社)日本フェンシング協会のグレード資格を有するもの。	第66回大会(山口)
22 柔道	監督は、①から③のいずれかの条件を満たすこと。 ①(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認柔道コーチ、公認柔道上級コーチの資格を有する者 ②保健体育科教員免許取得者又は武道教員免許取得者で、講道館柔道五段(女子は参段)以上を有する者 ③警察庁・警察大学校技術科指導者養成科修了者で、講道館柔道五段(女子は参段)以上を有する者	第53回大会(神奈川)
23 ソフトボール	本大会に参加する監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトボールコーチ、公認ソフトボール上級コーチ、または公認ソフトボール指導員、公認ソフトボール上級指導員の有資格者でなければならない。	第55回大会(富山)
24 バドミントン	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認バドミントン上級コーチ、公認バドミントン上級指導員、公認バドミントン指導員の有資格者であることが望ましい。	第66回大会(山口)
25 弓道	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認弓道コーチ、公認弓道指導員、公認弓道上級指導員のいずれかの資格を有していることが望ましい。	第66回大会(山口)
26 ライフル射撃	監督は、原則として(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ライフル射撃コーチ、公認ライフル射撃上級コーチのいずれかの資格を有するものとする。	第63回大会(大分)
27 剣道	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認剣道指導員、公認剣道上級指導員のいずれかの資格を有していることが望ましい。	第66回大会(山口)
28 ラグビーフットボール	チームの監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ラグビーフットボール上級コーチ、公認ラグビーフットボールコーチ、公認ラグビーフットボール指導員、又は(財)日本ラグビーフットボール協会が定める新スタートコーチ、トップチームコーチのいずれかの資格を有するものとする。	第58回大会(静岡)
29 山岳	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認山岳指導員、公認山岳上級指導員、公認山岳コーチ、公認山岳上級コーチのいずれかの資格を有していることが望ましい。	第66回大会(山口)
30 カヌー	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認カヌー上級コーチ、公認カヌーコーチ、公認カヌー上級指導員、公認カヌー指導員のいずれかの資格を有していることが望ましい。	第66回大会(山口)
31 アーチェリー	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認アーチェリー指導員、公認アーチェリー上級指導員、公認アーチェリーコーチ、公認アーチェリー上級コーチのいずれかの資格を有することが望ましい。	第66回大会(山口)
32 空手道	監督は、(財)全日本空手道連盟公認全国または地区審判員と(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認空手道コーチ、公認空手道上級コーチ、公認空手道指導員、公認空手道上級指導員のいずれかの資格を有する者。	第52回大会(大阪)
33 銃剣道	少年男子監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認銃剣道指導員、公認銃剣道上級指導員いずれかの資格保有者(平成23年10月1日登録見込みの者を含む)とする。成年男子は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認銃剣道指導員、公認銃剣道上級指導員いずれかの資格保有者(平成23年10月1日登録見込みの者を含む)または同資格受講中の者を選手兼監督とする。	第62回大会(秋田)
34 クレー射撃	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認クレー射撃指導員、公認クレー射撃コーチ、公認クレー射撃上級コーチのいずれかの資格を有していることが望ましい。(旧制度資格取得者を含む)	第66回大会(山口)
35 なぎなた	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認なぎなたコーチ、公認なぎなた上級コーチ、または公認なぎなた指導員、公認なぎなた上級指導員のいずれかの資格を有する者とする。	第58回大会(静岡)
36 ボウリング	監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボウリングコーチ、公認ボウリング上級コーチ、または公認ボウリング指導員、公認ボウリング上級指導員の資格を有するものとする。	第55回大会(富山)
37 ゴルフ	監督は、次のいずれかのものとする。 ①(財)日本ゴルフ協会の競技登録規程による登録競技者(アマチュア)。 ②(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、「公認ゴルフ教師」(社団法人日本プロゴルフ協会)の資格を有しているもの。	第66回大会(山口)